

学校だより 3つの「あ」×3つの「ことば」

けいせい

帯広市立啓西小学校

どんだん(活動する子)

わくわく(感動する子)

いきいき(表現する子)



令和7年4月11日発行

～今年度、6名の教職員が啓西小学校に転入いたしました～

教諭 【 】 より】

から赴任しました

です。

「笑う門には福来たる」の言葉のように、笑顔とハッピーが溢れる啓西小学校の一員になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

教諭 【 】 より】

上士幌小学校より赴任しました

です。子ども

たち一人ひとりが楽しく学び、充実した学校生活を送れるよう努めます。保護者の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

教諭 【 】 より】

より赴任しました

で

す。体を動かすことが大好きなので、皆さんと休み時間にたくさん遊んで、勉強することが楽しみです。子どもたちが元気に楽しい学校生活を送れるように頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

事務職員 【 】

4月より

です。子ども

たちが毎日楽しく、笑顔いっぱい学校生活を送れるように精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

校務員 【 】 より】

から来ました、校務員の

と言

います。子どもたちの安心・安全を考えて楽しい学校生活を送れるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

校務員 【 】

啓西小学校に校務員として務めます

です。みな

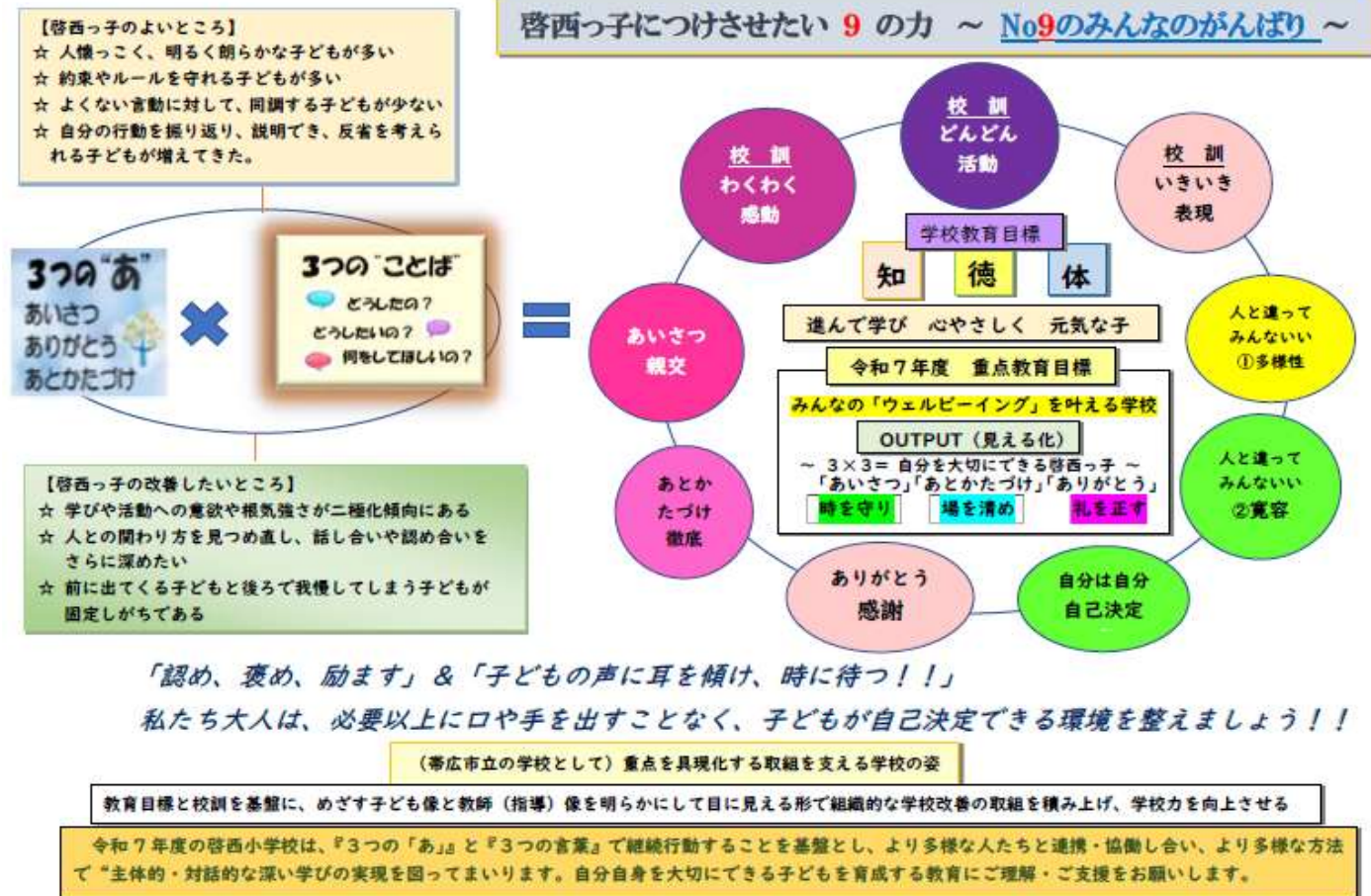
さんが明るく学校生活を送れますよう校舎内外の清掃・整備を頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

1年間 どうぞよろしくお願いいたします

令和7年度 啓西小学校グランドデザイン

啓西小学校は、帯広市で9番目に開校した小学校で今年度、開校59年を迎えます。九は久（永遠に変わらないもの）に通じるとされていること。また、9は一桁の数字の中で最も大きく、究極の数として縁起のよい数字とされてきました。

今年度も「3つのあ」×「3つのことば」=9にあやかり、啓西っ子に身に付けさせたい力をデザイン化しました。保護者の皆さんにもご覧いただきたいと思います（詳しくは、授業参観日の学年懇談でお話します）。



グランドデザインに込めた思い

学校は、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」といった「生きる力」を意図的・計画的に教育活動に関連づけ、バランスよく育てていく場です。また、子どもたちが将来、社会で求められる知識や技能を習得したり、人のかかわり方や生き方を身に付けたりしていく場でもあると考えています。

家庭は、子どもたちにとって心安らぐ居場所であり、家族の愛に包まれながら生活する場であってほしいと願っています。また、親は子どもに対して、しつけを中心として基本的な生活習慣や礼儀作法を身に付けさせる場であってほしいとも考えます（3つの「あ」でお示ししたあいさつ、あとかたづけ、ありがとう等を含みます）。

地域社会はコミュニティ・スクールとして、子どもたちが生き方を考えたり、社会性を身に付けたりする重要な場です。学校・家庭・地域社会が、子どもたちに「ふるさとの風土に学び 人がきらめき人がつながる おびひろの教育」の帯広市がめざす教育の基本理念のもと、西陵中エリアファミリー（帯五中とも同様に連携を深めています）の「人とつながり、きらめく子ども～自ら考え 判断し 行動できる～」を目指す子ども像とし、それぞれの役割と責任を自覚しながら子どもに向き合うことが大切です。

これらのことを踏まえ、日常的なかかわりの中で、子どもの成長を促し、指示により動いたというよりは、自分で考えて動いたことで成功体験を得たという思いを実感させることができればと考えています（もちろん、学齢や発達段階に応じて関わりの深まりは違ってきます）。

その意味では、「認め 褒め 励ます」、「子どもの声に耳を傾ける（傾聴）」＝3つの言葉（どうしたの？ どうしたいの？ 何をしてほしいの？）で、これまで以上に子どもに自己決定の機会をつくり、自己肯定感や自己有用感の高まりにつなげていきたいと思っています。

先を見通すことが困難な現代において、誰一人取り残すことのない、多様な学びと安全で安心な居場所を築き、一人ひとりが新たな夢や目標を描き追い続け、安全で安心な教育を推進することが重要です。今年度も引き続き、皆様方のご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。